

まちづくり懇談会を開催します
井川町発足 50 周年等記念式典



主な内容

- ・まちづくり懇談会日程..... P 2 ~ 3
- ・井川町発足 50 周年等記念式典... P 4 ~ 5
- ・全国さくらシンポジウム..... P 6 ~ 9
- ・はつらつ歩こう会・花いかだ..... P10 ~ 11
- ・まちの話題..... P12 ~ 13
- ・くらしの情報、見てみて、みんなの広場
P14 ~ 19

『泥んこハプニング』

井川小学習田では5年生による田植えが行われました。
慣れない素足での田植え作業、泥に足をとられて思わず
“尻もち”のハプニング...

井川町自立計画に

あなたの意見をお聞かせください

井川町自立計画の 目指す方向

本町が自立し、井川町独自の特色ある政策や文化を創造していくためには、大幅な行政改革の実行は必要不可欠です。

この「自立計画」では具体的な行政改革の内容を明示し、簡素で効率的な行政運営につとめるとともに、町職員の意識改革を積極的に進めます。

また、これからのまちづくりには町民と行政が共に知恵を出し合い共に汗を流す「協働のまちづくり」が基本となります。町民みなさんの理解と協力のもと、一人ひとりの知恵と力を結集し、新たなまちづくりを推進していきたい考えです。

協働のまちづくりが 求められる背景

地方分権の進展
地方分権の進展により、真の住民自治を実現させるために

は、まちづくりのあらゆる場面に於いて、これまで以上に住民の意見を政策立案や事業の実施などに反映させていくことが求められます。

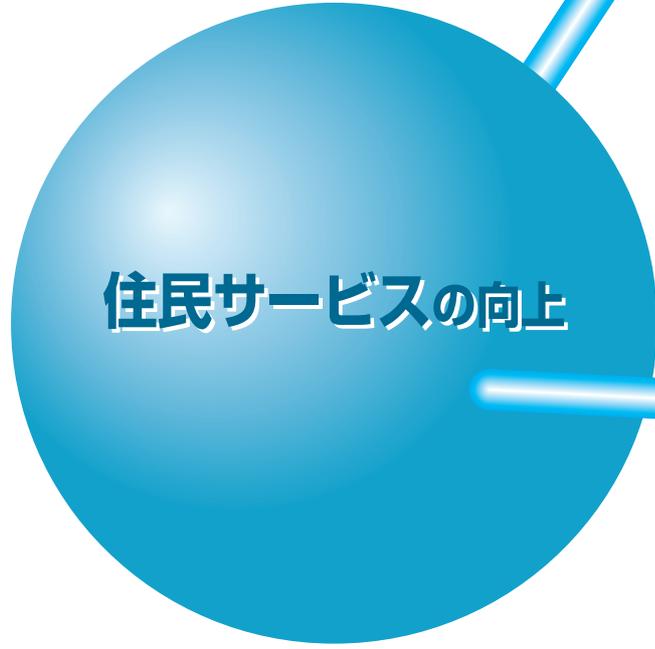
住民のニーズへの対応
社会情勢の変化や少子高齢化、情報化などにより、住民が行政に求めるサービスは、ますます多様化・高度化し、ニーズの全てに対応することが能力的にも財政的にも困難となることも予想されます。

行政だけでは対応が困難な部分については、住民の自主的な行動のもと、住民や地域団体等が行政と良きパートナーとして連携・協力しながら課題解決に当たっていくことが必要となります。

住民と行政との信頼
住民が行政と協働することで「まちづくり」の透明性を高め、住民と行政との信頼関係をより強固なものにすることができま

あなたの意見をお聞かせください

町では、自立計画策定のため、町職員によるプロジェクトを立ち上げ、意見を集約してきたところです。この後、予定されている「まちづくり懇談会」の開催に合わせ、「自立計画策定のための資料」を、別途、配布しますので、内容を確認のうえ、「まちづくり懇談会」にて意見をお聞かせください。



まちづくり懇談会日程

時間：午後7時～9時

開催日	町内	会場
6月21日 (火)	井内	井内分館
	赤沢	赤沢分館
	街道	街道分館
	坂本	坂本分館
6月22日 (水)	大台	大台生活改善センター
	館岡	館岡分館
	小泉	小泉分館
6月23日 (木)	小竹花	小竹花分館
	大麦	大麦分館
	八幡	八幡分館
	今戸	今戸コミュニティセンター
6月24日 (金)	大野地	大野地分館
	寺沢	寺沢分館
	大倉	大倉分館
6月27日 (月)	新屋敷	新屋敷分館
	綱木沢	綱木沢生活改善センター
	小今戸	小今戸分館
6月28日 (火)	さくら	さくら分館
	仲台	仲台分館
	田中	田中分館
	横岡	横岡分館
6月29日 (水)	海老沢	海老沢分館
	保野子	保野子分館
	宇治木	宇治木分館
6月30日 (木)	羽立	羽立分館
	蒔田	蒔田分館
	新間	新間分館
	中下村	中下村分館
	上村	上村分館

この日程は5月末時点での予定です。開催日等の変更があった場合は、各町内毎にお知らせいたします。
各会場とも、開会は7時を予定しています。となり近所、誘いあって参加してください。



今年度の「まちづくり懇談会」を六月二十一日(火)から三十日(木)までの十日間(実質八日間)の日程で開催します。
今年も町長をはじめ、助役、教育長、出納室長、各課長や職員らが四班に分かれて、あなたの町内におじゃまします。
今回は、今後のまちづくりを考えていくうえで、非常に重要な案件の一つである「井川町自立計画」策定のため、住民のみなさんの意見をお聞かせいただきたいのです。

まちづくり 懇談会

地域のことを

地域みんなが考える

まちづくりを進めるうえで、住民みなさんの参加は欠かすことができません。また地域のことはそこで生活している人であれば気がつかないこともあります。みなさんそれぞれに「住みよいまち」づくりの考えもあることでしょう。この機会に話題を持ち寄って、みんなで話し合ってみませんか。
話し合いは、町が抱えている課題を住民みなさんの視点から

意見をいただくほか、ふだん見落としがちな地域の問題を掘り起こすきっかけにもなります。そのためにも多くの住民の参加が必要なのです。今後、一人ひとりが住みやすい地域をつくるため、また次の世代に伝えていく地域をより良いものにするために、あなたの声をお聞かせください。
住民と行政との協働による「美しいまち 楽しいまち 健康なまち」づくりをめざし、みなさんの参加をお願いします。

「井川町自立計画」

「まちづくり懇談会の開催」に関する
問い合わせ先

役場総務課 電話(874)4411
有線 4561
役場情報課 電話(874)4413
有線 4566

二五〇人が出席し、
喜びを分かち合う

町制施行記念日となる六月一日、井川町発足五十周年・井川さくら駅開業十周年・井川町史続巻発刊記念式典が、井川町民体育館で開催されました。

特別功労章



児玉 隆司さん
(海老沢)

議会議員並びに議会議長として町政に参画するとともに、井川さくら駅の設置および利用促進に尽力し、町勢の発展に多大な貢献をされました。

井川町功労章



遠藤 光雄さん
(今戸)

議会議員として町政に参画するとともに、民生委員等の要職を歴任し、町勢の発展に貢献されました。

開会にあたり、齋藤町長から「上・下井河村が合併して五十年間、町民のみなさんや議会をはじめ先人の英知や努力により、多くの難題を克服してきた。しかしなお、雇用の確保、少子高齢化の中で男女共同参画と子育て支援、教育の振興、循環型社会の実現等乗り越えるべき課題は山積している。これらの課題に積極果敢に挑戦し、『美しいま

ち楽しいまち 健康なまち』を実現し、町民が安心して生活できるよう、『まちづくり』への思いを新たにしたい」とあいさつがありました。
式典では児玉隆司前町議会議長(海老沢)へ特別功労章、遠藤光雄さん(今戸)をはじめ九氏へ井川町功労章が贈られました。また町表彰状の授与並びに感謝状の贈呈が行なわれました。

感謝状の贈呈

大阪府立健康科学センター
筑波大学大学院
人間総合科学研究所
社会健康医学教室
循環器健診を中心とした町民の健康保持増進と健康教育の推進に尽力されました。
森田 孝治さん(小今戸)
老人クラブ連合会長として高齢者福祉活動に参画するとともに、多額の浄財を寄付され社会福祉の推進に貢献されました。

井川町発足五十周年 井川さくら駅開業十周年 井川町史続巻発刊 記念式典



石井 錬造さん
(八幡)

代表監査委員並びに一部事務組合監査委員等の要職を歴任し、町勢の発展に貢献されました。



小林 卓巳さん
(蒔田)

教育委員長として教育の振興に尽力されるとともに、町史編さん委員長として井川町史続巻の発刊に貢献されました。



朗読ボランティア「あい」

代表 渡部 千ヨ

視覚に障害のある方や高齢者に、広報いかわを声で伝える活動を続けられてきました。

株式会社 スズキ部品秋田

代表取締役社長 村田 邦彦

北日本ボード工業 株式会社

代表取締役 半田 健喜

誘致企業として、操業以来地域産業の振興と雇用機会の提供を図り、町勢の発展に貢献されました。

有限会社 サンライズ企画

代表取締役 柴野 精允

株式会社 秋田銀行

取締役頭取 新開 卓

医療法人 仁政会

理事長 杉山 和

株式会社 天野金物

代表取締役 天野 良孝

井川歯科診療所

細川 隆文

桜の森彫刻コンクール展の開催にあたり、多額の浄財を寄付され、事業推進に貢献されました。

すみれの会

代表 藤田 多鶴子

さくら延寿会老人クラブ

会長 澤石 傳吉

井川さくら駅周辺の清掃活動に取り組まれ、環境美化の推進に貢献されました。

渡部 三千男さん(中下村)

井川町史発刊にあたり、初巻・続巻を通じて執筆に携わり、本町における正史編さんに貢献されました。



菅生 養助さん
(大倉)

教育委員長として教育の振興に尽力され、本町の発展に貢献されました。



齊藤 芳雄さん
(田中)

消防の職に精励され、民生の安定に貢献されました。



伊藤 隆さん
(街道)

教育委員長として教育の振興に尽力されるとともに、体育指導委員会会長としてスポーツの振興に尽力されました。



伊藤 俊博さん
(小今戸)

消防の職に精励され、民生の安定に貢献されました。



遠間 富和さん
(田中)

消防の職に精励されるとともに、交通指導隊長等を歴任し、民生の安定に貢献されました。



小林 聡さん
(施田)

消防の職に精励され、民生の安定に貢献されました。



渡部 聰さん
(小泉)

渡部聰さんに藍綬褒章

小泉町内の渡部聰さんが春の褒章で、藍綬褒章を受章されました。渡部さんは昭和四十九年から井川町選挙管理委員会委員に任命されて以来、三十年にわたり本町の選挙業務の遂行に貢献されてきました。平成三年からは同委員長として尽力いただいております。

表彰状の授与

町議会関係

- 小林 幸一さん(館岡)
 - 伊藤 勝義さん(小泉)
 - 鈴木 孝さん(小泉)
 - 伊藤 八十治さん(今戸)
 - 児玉 克巳さん(井内)
 - 藤田 俊悦さん(新屋敷)
 - 齋藤 紀男さん(赤沢)
 - 工藤 久兵衛さん(大麦)
 - 藤田 英次さん(田中)
- 農業委員会関係
 渡部 春雄國さん(新聞)
 選挙管理委員会関係
 渡部 聰さん(小泉)
 中山 金四郎さん(小今戸)

井川町史(続巻)を刊行

前巻以降の郷土の来し方を総合的に一望できるように編さんしました。

頒布価格

一冊二、五〇〇円

問い合わせ

役場情報課

(874) 4413

有線 4566



ワラビ取り中に行方不明となった上村町内の高橋金一さんが無事に保護されたのは三日後のことだった。八十六歳の高齢者が沢水だけで命をつなぎ、風雨の山中で三晩を耐え抜いたことは驚異に値する。しかし一方では、捜索のあり方において教えられることが多い事件だった。高橋さんの無事を喜ぶと同時に捜索にご協力をいただいた五城目警察署、湖東消防署、消防団はもとより、自発的に参加された多くの町民の方々に心から感謝を申し上げたい。高橋さんが行方不明となった森合牧野はなだらかな丘で

町長日記抄

齋藤 正 寧



造園木が植栽されている。尾根を境にして町の共有林の杉林。常識的に遭難するよくな山ではない。一報は十六日午後六時十二分。当日は時間的に本格的な捜索には至らず、翌朝に持ち越した。すぐ保護できるだろうと安易に考えていたことも事実だが、一週間前に体調を崩していたとの情報もあり、一抹の不安もあった。十七、十八日の早朝からの本格的な捜索でも発見できず、長期で広範囲な捜索にならざるを得ない状況となった。この間、行方不明となった夜から翌朝にかけ温度は五・七度まで下がり、十八日夜半から翌朝にかけては風

速九・四メートルの暴風雨となった。この記録は湖東消防署地点のものだが、山中では温度も風雨も、もっと厳しかったと推測される。過酷な状況を克服したのは、パニクになって無我夢中で動かなかつたこと、くぼ地に枯れ笹を敷いて寒さと風雨を避けたことのほか、着衣も重要な要因だったのではないかと。下はキルティングの下ズボン、トレパン、ヤッケズボン。上はキルティングの長そでシャツ、同ベストに裏起毛のトレーナー、毛糸のベストを重ね着していた。帽子は耳あて付きだった。雨はヤツ

全国さくらシンポジウム

in いかわ

桜と四季の花咲く町づくりを目指して

桜に関する品種と育種の研究、栽培や保存技術の向上と文化的な研究を図ることを目的とする、全国さくらシンポジウムが、五月六日、七日の二日間の日程で開催されました。

六〇〇人が集い開幕

初日五月六日のプログラムは、井上隆明前秋田経済法科大学学長より「さくら発七つのメッセージ」と題した基調講演、また活動報告として、「井川町における桜の管理」を齋藤良治さん（赤沢）、むつみ造園士木惲・杉村文夫専務取締役の両氏から発表がありました。続いて財日本花の会・田中秀明さんからは「国花苑は植栽から長い年月を経て、木々も成長してきており、枝が混んできている。良い木を大きく育てるためにも、残す木を選んでいかなければいけない」と国花苑の樹勢調査報告をいただきました。

開会にあたり齋藤町長が「昨年八月の台風20号では、潮風で町内の木々が痛められ、今春の開花が大変心配されておりましたが、例年に比べると若干花つきが少ないものの、まずまずの花を見せています。この機会に全国各地からお越しくださった方々にご覧いただき、町民と交流し、参加者一人ひとりが桜を愛し、慈しみ育てていく転機となるよう期待しています」と歓迎のあいさつをした後、(財)日本花の会・安崎暁理事長から「桜は昔から我々の生活や風俗、風習の中に深く解けこみ、日本の花の象徴として、多くの国民から愛されてきました。桜の花を見て美しいと感じる心の働きは文化を大切にする人間の心の働きでもあります。この全国さくらシンポジウムを契機に、井川町が桜を生かしながら、行政と住民が一体となったまちづくりのモデルとなるよう願っています」とあいさつがありました。

同じく活動報告として、日本花の会栗駒支部大手花の会・伊藤優さんから「ポランティア活動でつくる桜の郷づくり」、北海道教育大学・浅利政俊先生からは、北海道松前町での小学校教諭時代から児童生徒と共に二十年以上にわたり行なってきた桜の調査、育成の経験を基にした「子供と共に歩む桜の郷づくり」の発表がありました。引き続き行なわれたパネルディスカッションでは、「桜と四季の花咲く町づくりを目指して」をテーマに、NPO秋田県



国際協力協議会理事長および秋田県バラ协会会长・奈良洋さんをコーディネーターに迎え、琉球大学・比嘉照夫教授、秋田県花いっぱい会の会・阿部恭子理事、井川町・遠藤政勝産業課長の三氏の提言がありました。

(内容は次頁に掲載)

桜談議に花を咲かせ、交流会

また、会場を町農村環境改善センターに移し行われた「交流会」にも、引き続き多くの町民が参加し、桜の専門家や愛好家たちとの談話に花を咲かせていました。

雨情枝垂れ桜に、感嘆のため息

シンポジウム二日目の五月七日は、明け方から小雨が降り続き、肌寒いあいにくの天候でしたが、日本国花苑内では「記念植樹」、「現地見学会」が行なわれました。定住促進センター前で行なわれた記念植樹では、日本花の会から贈られた松月二本が参加者たちの手によって植えられました。現地見学会は各自思い々々のコースで苑内を散策。見慣れない品種の桜の花の前に立つた参加者からは、感嘆の声が上がっていました。

全国から桜の専門家や愛好家を迎え、開催された第二十四回全国桜シンポジウム。この伝統あるシンポジウムをわが井川町で開催することは、これまで取り組んできた桜の維持管理や、まちづくり活動を全国に発信する絶好の機会に恵まれたことにほかなりません。これからより桜を愛し、また町を愛し、「美しいまち 楽しいまち 健康なまち」づくりのステップとなっていくことを期待し、「全国さくらシンポジウムinいわ」が閉幕しました。

作文コンクール最優秀賞

「みんな大好き国花苑」

井川小6年 中道真子(今戸)

わたしは国花苑がとても大好きです。季節によって美しい風景を写しだしてくれます。夏は緑の葉がゆれ、木の葉たちがザワザワとおしゃべりしているようです。秋は枯れ葉がつもり、歩くとパリパリと音が鳴り、楽しい気分になります。冬は木に雪がつもり、キラキラとかがやいて銀世界になります。そして春は国花苑が一番きらめく季節です。

さくらまつり、花見など多くの人が桜の花がまわ、ピン

ク色にそまった美しい国花苑をおとずれ、心をなごませます。また、校舎の中からはいつでも国花苑にさく、桜の花を見ることが出来ます。みんなは桜の木を観察したりするのがとても大好きです。桜でできた「桜アイス」がときどき給食につくとみんなおいしそうに食べます。

このように国花苑は井川町のシンボルであり、わたしたちにとってなくてはならない大切な友だちのような存在です。

さらにカモシカ、野鳥、ホタル、おたまじゃくし、川エビなどのたくさんの生き物たちが生息している自然がいっぱいのお

ころです。だからこれからも人びとに好かれ、親しまれている国花苑の自然をよごさないようにしたいです。ポイ捨てなどをする人がいるとわたしたちの国花苑が悲しんでいるように感じます。美しい自然がいつまでも続くように大事に守っていききたいです。

わたしたちは国花苑の美しさを全国や世界の人たちに伝えていき、さらにほかの自然の美しいところを大切にしながらくらししていきたいと思えます。そして地球の自然がよごれないように自分ができることは何か考えていきたいと思います。



全国さくらシンポジウムと同時に開催された「作文コンクール(小学生対象)」並びに「押し花絵コンクール(一般対象)」には町内外から多数の応募がありました。各賞の入賞者は次の方々です。

作文コンクール

- 【最優秀賞】中道真子(小6)
- 【優秀賞】鎌田啓雅(小5)、三浦雅孝(中2)
- 【佳作】大川翔太(小4)、畠山英子(小4)、松岡初音(小5)、三浦千紘(小6)、齋藤菜奈美(中1)、桜庭健太(中1)、三浦智佳子(中2)、三浦彩(中3)、齋藤悠希(中3)

押し花絵コンクール

- 【大賞】さくらシンポジウム実行委員会会長賞/吉田昭子(秋田市) 財団法人日本花の会理事長賞/小林信子(潟上市) 秋田県知事賞/高橋睦子(田代町)
- 【特賞】NHK秋田放送局長賞/熊谷智子 ABS秋田放送局長賞/羽根川薫 AKT秋田放送局長賞/小野地ヨシ AAB秋田朝日放送局長賞/眞壁恵子 秋田魁新報社長賞/國松綾子 湖畔時報社賞/吉田千秋 井川町議会議長賞/藤原千寿子 下井河郵便局長賞/田村陽子 上井河郵便局長賞/工藤深雪

- 【佳作】伊藤和子 伊藤三記子、安藤和子、清水千代、藤原香津子、齋藤圭子、鮫島妙子、佐藤えみ子

(敬称略)



阿部 恭子 氏

(秋田県花いっぱい会の理事)

私の住む鹿角市では、平成元年に出された「ふるさと創生資金」の用途を検討した際に、八幡平の頂上から十和田湖畔の休屋までの約一〇〇キロを花でつなげたいという発案を基に、毎年桜とナナカマドを植栽してきました。今では、春は山桜、秋はナナカマドの赤というフラワーロードができます。また花いっぱい運動にも積極的に、地域を花いっぱいにしてしようとがんばっているところです。花づくりは人づくりといっ

も過言ではないでしょう。私たちの花植え作業には地域全戸から参加していただいています。ある時からある集落では男性が参加するようになりました。そこのお母さんたちに尋ねたところ、「父さん、おめ、おれの花植え手伝わねば、おれ、おれの田手伝わねど」と言ったそうです。そうしたらお父さんたちが一緒についてきたという笑話です。終われば「ビール一杯ごちそうするからな」と。そういう会話を交わすことで家庭が

大変うまくいくんですね。また、私たちが一生懸命作業しているとダンプ車で通る父さんたちが「がんばってるな」と声をかけてくれます。戻りには冷えた飲み物を手にして「おめがたも暑いべ、これ飲め」とジュースを置いて行ってくれるのです。普段はそんなこと全然ないのですが、花からそういふれあい生まれてくるんですね。花というのは、どんな花でも人の心を動かすものなのだと信じています。

桜

と地域づくりを実践する全国各地を訪れて感じることは、美しいものに感動する心を育てていけば本物を見抜く感性が生まれる、このことがまちづくりにとつて大切なことではないかということです。

観光も含めて地域の財産をどうしていくのか、地域の人たちがみな協力し合う体制となるには、まず地域をきれいにしないとイケないません。きれいにするといいことは、すべてに気がつかうということの原点になります。花が咲いていても草が生

い茂っていたり、川が汚かったりすると花の本来の美しさや良さがでてきません。EM菌を使い、生ごみを処理することで、良い肥料になります。米のときぎ汁でEM菌を増やして雑排水を流すことで川がきれいになる。私たちが生活するということが積極的に環境をきれいにし、植物を育てていくことにつながっていくことになりうるのです。

考えていくことで、生活をより価値あるものに仕上げていくことができます。自分たちの努力が町の歴史をつくっていく、確かな手ごたえをつかむことが、ポイントではないでしょうか。日本は今、高齢社会に突入しています。私たちの生きがいの最終的なところには社会のため何かを残したいということになると思うのです。何らかの形で社会に役に立ちたいという心の原点とボランティア。その力が、次に生まれてくる人たちに受け継がれていくのです。

比嘉照夫 氏

(琉球大学教授)





奈良 洋 氏

(NPO 秋田県国際協力協議会 理事長
・秋田パラ大会 会長)

地域づくりには「バカ者」「若者」「よそ者」が必要だという話があります。「バカ者」というのは、徹底して夢中になれる人のこと、「若者」とは歳が若いだけではなく、年齢を問わず情熱を持った人ということ、また「よそ者」というのは、他の地域などの状態や情報をたくさん持っていて、その時代の認識や情勢をきちんと掌握してこなせる人ということです。

三拍子揃えた人はなかなかいないのかもしれませんが、どれも、どれか一つを持っている人はたくさんいることでしょう。それぞれの個性を生かして、まちづくりに励めば鬼に金棒。最近はこの町に行っても「予算がない」という声が聞かれますが、考えてみると、「まちづくり」というのは行政が主体でやるものではなく、住民意識の盛り上がりの方がなければ、決して良いものはできません。これからの時代は、住民パワーがどれだけ発揮できるのが地域づくりにかかっているのではないのでしょうか。



国花苑は小学校に隣接していることもあり、決して派手なものではなく自然環境を生かし、教育の場となる、そんな公園でもあります。また、公園はそこに住む人たちだけのものでもありません。ここを訪れる人との交流の場でもあります。

例え規模は小さくとも、キラリと光る個性的な町をつくるには、人とふれあうという形の中心で文化をつくりあげていくということが第一だと思っています。町では「美しいまち 楽しいまち 健康なまち」をキャッチフレーズに「まちづくり」を進めていますし、もちろん個人々々が美しい「楽しい」をどうとらえるかは違ってもいいかもしれませんが、いずれこうした町民一人ひとりの思いが集積されて、新たなまちづくりの基礎となっていくの

だろうと考えています。ここに住む人たちが、どういうものを望むかということを一歩、柱を持って、皆が協力し合っていくことは、言わば町民と行政が一体となることの表れです。その意味では、井川町には国花苑でしたし、今後の課題となるボランティア活動を含め、これから国花苑をどう生かしていくかにかかっています。

このシンポジウムを契機に、この後のまちづくりにつなげていきたいと考えていきます。

遠藤 政勝 氏

(井川町 産業課長)



五月二十二日、北秋田市「浜辺の歌音楽館」(旧森吉町)から日本国花苑までの四十二・一九五キロを歩く、はつらつ歩こう会も、今回で十四回目を数えます。今年も、町内外からエントリーのあった八歳から八十三歳までの二五九人のウォーカーが健脚を試しました。

明け方から快晴に恵まれた早朝六時三〇分、浜辺の歌音楽館をスタートした参加者たちは、秋田リゾートライン・一般国道二八五号を南下。ゴール・国花苑をめざして一步一步、歩を進

めます。日差しも強さを増して気温もぐんぐん上がり、疲れを見せはじめた参加者の体力を一層奪います。この日の最高気温は二十四度を超し、水分補給にと各エックポイントや給水ポイントも大賑わいをみせます。子どもたちの父母や友人らが待つ、ゴール・国花苑ではウォーカーたちの完歩の笑顔に大きな拍手が送られていました。最初にゴールを切った北秋田市の桜庭みちえさんの到着時間は午後十二時十三分。最終のウォーカーがゴールに到着したのは午後六時でした。



健康づくりウォーク・秋田リゾートライン はつらつ歩こう会

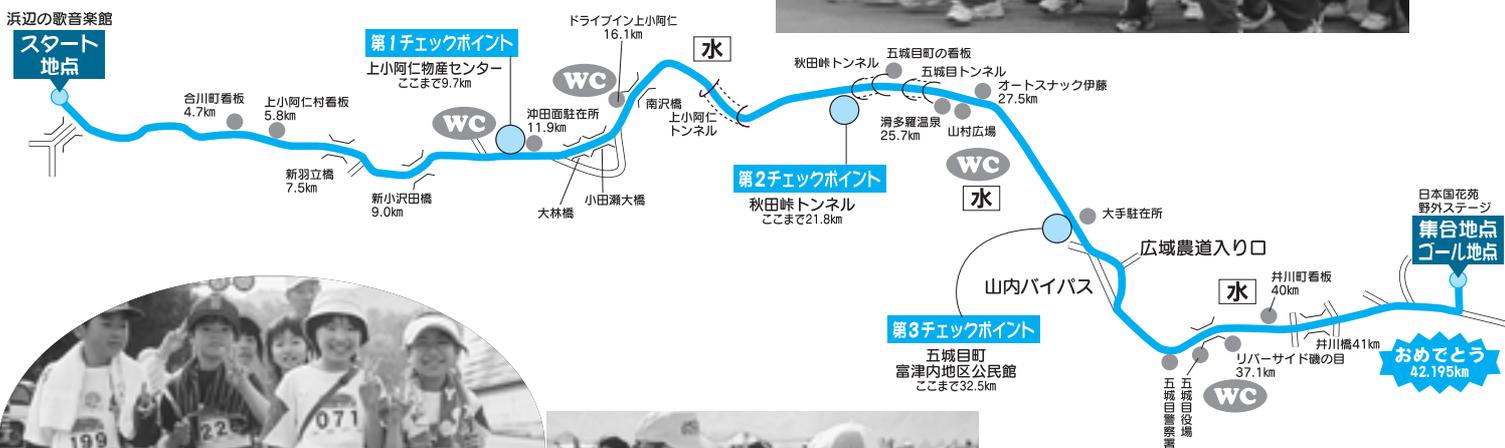
熱歩12時間、213人が完歩



参加二五九人中、ゴール・国花苑には二三人が到達(完歩率八十二・二パーセント)。ウォーカーのみなさん、スタッフのみなさん、おつかれさまでした。

スタートに先立ち行なわれた開会式では、六人に一〇回完歩の表彰盾が贈られました。

- 【一〇回完歩表彰者】
- 桜庭みちえさん(北秋田市)
 - 福重 正光さん(大館市)
 - 小島 良雅さん(秋田市)
 - 安田 節子さん(秋田市)
 - 太田 光重さん(秋田市)
 - 中津 浄さん(仁賀保町)



街のいっしょみつけた!



公民館だより

花いかだ

TEL(874)4422

有線4443

6月の公民館行事

町民登山

初心者でも歩けるコースをトレッキング。可憐な高山植物との出会いも楽しみです。

日時 6月25日(土)
午前6時 公民館前発

登る山 乳頭山

参加費 一人 1,000円

定員 30人(先着順)

参加申込み受付開始

6月10日(金)会費を添えて公民館へ

リフレッシュ体操

心と体をリフレッシュさせる体操

音楽に合わせて楽しく踊りましょう。

日時 6月4日(土)
午後1時30分~3時30分

会場 井川町民体育館

内容 今人気の「よさこい」を指導していただきます。

参加 希望者は、直接町民体育館へ

対象 小学生と保護者、その他どなたでも

ホタル観察会

井川の清流で、ゲンジホタルの飛び交う幻想的な光景を楽しみませんか。

日時 6月28日(火)

集合 午後7時 施田コミュニティセンターに集まり学習会

その後、町のバスで井内地区へ

内容 ホタルについての学習と観賞

参加費 無料

対象 町内の親子

参加申込み 6月21日までに井川町公民館へ

いろんな世界が待ってるヨ!

公民館図書室

あちこちで美しい花が咲き誇り、緑の風は心をいやしてくれそうです。みなさんお元気ですか? それでは今月の本の紹介です。

1. 恐竜の谷の大冒険
2. 女王フェテピのなぞ
3. アマゾン 大脱出
4. マンモスとなぞの原始人
5. SOS! 海底探検

メアリー・ポーブ・オズボーン / 廣済堂

以上、マジック+ツリーハウスから5冊です。アメリカで1500万部突破の大ベストセラーとなっています!! お子さんの朝読の時間で大人気!

ハウルの動く城1 魔法使いハウルと火の悪魔

ダイアナ・ウイン・ジョーンズ / 徳間書店

呪いをかけられて90歳の老婆に変えられた18歳のソフィーと、本気で人を愛することができない魔法使いハウルとの、ちょっと奇妙なラブストーリー。

ハウルの動く城2 アブダラと空飛ぶ絨毯

若き絨毯商人アブダラは、ある日本物の空飛ぶ絨毯を手に入れ、絨毯に導かれた夜の庭で迷の姫と恋に落ちた。ところが、姫を魔神にさらわれ、アブダラは魔神の住むという空中へと旅立つが...

もりのこえ

田代 千里 / 伊藤忠商事(株)

「愛・地球博」(2005年3月25日~9月25日愛知県にて開催)マスケットキャラクターのモリゾー&キッコロの物語(えほん)です。

ベランダでも楽しめる季節の寄せ植え

小黑 晃 / 学研

初めてでも簡単! ひと鉢でも華やかに空間を彩る。寄せ植えは魅力がいっぱいです!!

すぐに引けるやさしい手話の辞典

田中のり子 / 成美堂

もっとも初歩的な単語から日常で使う言葉まで1700語を、手話通訳士田中のり子が監修。

DASH 村からワシが伝えたかったこと 三瓶明雄の知恵

三瓶明雄・太田空真 / 日本テレビ放送

野菜の育て方から五右衛門風呂の作り方まで、昔ながらの知恵がギッシリ!! DASH 村から産地直送でお届けです!!

*日本テレビ系列で、日曜夜7時から放送中です。

教室・講座	開催日	備考
いかわキッズ・クラブ	4日(土)	リフレッシュ体操
	18日(土)	ジャンボカボチャの苗植え
和太鼓サークル	11日、25日(土)	会場 日本国花苑ふれあい山荘
英会話教室	15日、29日(水)	会場 公民館
3B体操講座	15日(水)	会場 公民館

教室・講座	開催日	備考
絵手紙講座	16日(木)	会場 公民館
高齢大学・大学院	23日(木)	移動研修
いきいき女性セミナー	22日(水)	会場 公民館
お茶を楽しむ	28日(火)	会場 公民館

6月の公民館活動



4月29日 / 日本国花苑さくらまつり、大勢の観桜客でにぎわう



5月1日 国花苑で「石ころワークショップ」
イメージしてるものは何かな？

「さくら色」の笑顔たちがいっぱい！

桜の咲くこの季節は、井川町も春の祭典。
国花苑や町内でも、春色の「さくら」に
負けない笑顔があふれていました。



5月5日 / ワッショイ！ワッショイ！町内こどもまつり



5月11日 / 井川町老ク連と姉妹提携を結んでいる
西宮市老ク連が国花苑を訪問、「西宮権現平桜」の前で



5/ 5

あこがれのプロ選手から指導を
プロ野球OB会少年野球教室

社団法人全国野球振興会・日本プロ野球
OBクラブが主催する「こどもの日 全国少年
野球教室」が井川町民球場で開催されました。
講師にプロ野球 OBの村田辰美氏(元近鉄)、
山内英雄氏(元横浜)、加藤俊夫氏(元日ハム)、
鮎川義文氏(元阪神)、小西秀朗氏(元ヤクルト)
の5人を迎えて行われました。参加した
井川町スポ少、井川中野球部員は憧れのOB
選手から、手を取っての指導に感激の様子で
した。



5/17

泥んこまみれの笑顔で！ ～井川小学習田で体験農業活動～

快晴に恵まれたこの日、井川小学校5年生による田植え作業体験が行われました。

町農業委員会や井川町土地改良区などが主催する「水土里みどりネット井川」事業の一環で行われたこの田植え体験。子どもたちは「前日からワクワクして待ち遠しかった。大切に苗を植え、秋の収穫を楽しみにしたい」と泥の感触に歓声をあげていました。



5/22

第34回剛柔会兼第19回会長杯 全県空手道選手権大会 (秋田市・秋田テルサ)

【総合】

優勝 井川町スポーツ少年団空手道

【形の部】

小学生1年 4位 鷲谷 皆人(さくら)
小学生5年 5位 鷲谷 直人(さくら)
中学生1年 5位 菅生 亜紀(井内)

【男子/組手の部】

小学生2年 2位 菅生 大志(小今戸)
小学生3年 2位 渡辺 郁也(街道)
" 3位 三浦祐太郎(街道)
小学生4年 3位 湊 豪実(坂本)
小学生5年 1位 斎藤 嵩徳(赤沢)
" 2位 高松 裕貴(街道)
中学生1年 2位 中道 航太(今戸)
中学生3年 2位 伊藤 優貴(今戸)

【女子/組手の部】

中学生1・2年 1位 菅生 亜紀(井内)
中学生3年 2位 菅生 真衣(井内)

一般男子

【団体組手】 優勝 井川町体協

【個人組手】

軽量級 3位 伊藤 信一(赤沢)
中量級 1位 加藤 功大(今戸)

8月27日から千葉県・幕張メッセで行なわれる全国大会へ出場します。
(1位・2位が出場権あり)

スポーツ の 結果です



4/29

第17回全県選抜少年野球井川大会 (井川町民球場)

優勝 井川中学校
準優勝 能代第二中学校
3位 男鹿東中学校
4位 本荘北中学校

5/5

第32回弘前さくらまつり少年すもう大会 (青森県武道館)

【中学生団体】

第3位 井川中学校

【中学生個人】

2年の部 ベスト8 伊藤 勝貴(敢闘賞)
3年の部 ベスト8 中道 健人(敢闘賞)

5/21・22

第55回秋田県中学校選抜野球鷹巣大会 (北秋田市中央公園野球場)

優勝 井川中学校

5/21

全県春季中学校体育大会・柔道大会 (秋田県立武道館)

【男子団体】 ベスト8 井川中学校

【女子団体】 準優勝 井川中学校

5/29

全県春季中学校体育大会・相撲大会 (秋田県立武道館)

【団体戦】 準優勝 井川中学校

【個人戦】

1年の部 優勝 安田 鯨
2年の部 優勝 伊藤 勝貴
3位 中道 裕樹
3年の部 3位 中道 健人

くらしの 情報

6月

役場の電話番号・メールアドレス

URL <http://www.town.ikawa.akita.jp/>
 ホームページに関すること
webmaster@town.ikawa.akita.jp

総務課 soumu@town.ikawa.akita.jp	874-4411
出納室 suitou@town.ikawa.akita.jp	874-4412
情報課 johou@town.ikawa.akita.jp	874-4413
税務課 zeimu@town.ikawa.akita.jp	874-4414
町民課(戸籍)	874-4415
町民課 tyoumin@town.ikawa.akita.jp	874-4416
健康課 kenkou@town.ikawa.akita.jp	874-4417
産業課 sangyou@town.ikawa.akita.jp	874-4418
農業委員会 nougyou@town.ikawa.akita.jp	874-4419
建設課 kensetu@town.ikawa.akita.jp	874-4420
水道課 suidou@town.ikawa.akita.jp	874-4421
公民館 (環境改善センター)	874-4422
歴史民俗資料館	874-4423
教育委員会 kyouiku@town.ikawa.akita.jp	874-4424
議会事務局 gikai@town.ikawa.akita.jp	874-4425

◇役場窓口業務の時間延長◇

毎週火曜・水曜日は午後7時まで
 住民票、印かん証明書の発行等の
 窓口業務を行っています。

お知らせ

児童手当

児童手当制度は、児童を養育している方に手当を支給することで、家庭における生活の安定と次代の社会を担う児童の健全な育成および資質の向上に資することを目的とするものです。

支給される児童手当は生まれ
 た日の翌月から、9歳になる
 年の3月まで

(小学校3学年修了前まで支給)

【支給額】

第一子・二子 5,000円
 第三子以降 10,000円
 手当は、四カ月分を年三回に分けて支給されます。
 所得が一定額以上の方には、
 児童手当は支給されません。

児童手当の支給を受けるには、
 養育者からの申請が必要です。
 申請は役場町民課へ認
 定請求書を提出して下さい。
 (公務員は勤務先へ提出)

現況届けの提出はお早めに

児童手当を受けている方は、
 毎年6月に「現況届」を提出し
 なければなりません。

現況届は毎年6月1日におけ
 る状況を記載し、手当を引き続
 き受ける要件があるかどうかを
 確認するためものです。出がな
 いと、6月分以降の手当が受け
 られなくなることがありますの
 で、ご注意ください。

通知は5月下旬に郵送しまし
 たので、6月24日までに提出し
 てください。

【問い合わせ】

役場町民課まで
 電話(874)4416
 有線 4441

児童虐待などに関する

児童相談窓口のお知らせ

今年4月より法律の一部改
 正に伴い、児童虐待の通告先
 として、新に町役場が加わり
 ました。

児童への身体的虐待(殴る・
 蹴る・踏むなど) 心理的虐待
 (言葉の暴力・無視・差別な
 ど) 保護者の怠慢と拒否(世
 話を怠ったり・放っておく)
 また障害児や非行など、子育
 てに心配や不安がありましたら、
 一人で悩まずに気軽にこ
 相談ください。

【問い合わせ】

役場町民課まで
 電話(874)4416
 有線 4441

国保税の税率が決まりました

五月二十五日、井川町議会臨
 時議会が開かれ、平成十七年度
 国保税の税率が決まりました。
 課税対象のみなさんには、間も
 なく納税通知書をお届けいたし
 ますのでご確認ください。

国保税には、町が医療機関等
 に支払うための「医療分」と、
 介護保険制度に納めるために
 四十歳から六十五歳までの国保
 加入者から税として集める「介
 護分」があります。
 「医療分」・「介護分」とも税額
 を定めるために四種類の計算方
 法により算出し、納めていただ
 くこととなります。
 四種類のの方法とは、
 「所得割額」は国保加入者の
 所得合算額に税率を乗ずる
 「資産税割額」は国保加入者
 の固定資産税の合計額に税率
 を乗ずる

「均等割額」は国保加入者の
 人数に税率を乗ずる
 「平等割額」は一世帯当りの
 税率を乗ずる

この から までの税額を合算
 した額を端数等の整理をして、
 各世帯主の方にお知らせしてい
 ます。

改定される国保税の内訳

医療分の所得割額の税率は
 八・六五割から九・八〇割に、
 資産税割額の税率は三八・〇
 〇割から三九・九〇割に、均
 等割額は二万三、〇〇〇円か
 ら二万四、二〇〇円に、平等
 割額は三万三、〇〇〇円から
 三万四、六〇〇円に改められま
 した。また、介護分について
 は、所得割額の税率は一・一三
 割から一・八〇割に、資産税割
 額は六・八二割から一〇・五〇
 割に、均等割額は六、六〇〇円
 から一万五〇〇円に、平等割額

燃えない 粗大ごみを収集します



□収集日程 6月25日(土)

収集対象町内	受付時間	搬入場所
大台	7:00 ~ 7:10	大台生活改善センター前
井内・仲台	7:15 ~ 7:25	三浦美作さん宅前
綱木沢・赤沢	7:35 ~ 7:45	斎藤祐治さん宅前町道
大麥・寺沢 大施田・館岡	7:35 ~ 7:45	コミュニティセンター前
宇治木・小泉 新間	7:55 ~ 8:05	大 山 木 材 前
八幡・大倉 保野子・上村 坂本・大野地 横岡	8:15 ~ 8:30	町民体育館駐車場
街道・小竹花 中下村	8:40 ~ 8:55	役場北側駐車場
田中立	9:10 ~ 9:25	浜井川地区集会所前
新屋敷・さくら	9:35 ~ 9:45	浜井川踏切脇(さくら団地北側)
小今戸	9:55 ~ 10:05	小今戸分館前
今戸	10:15 ~ 10:25	今戸グラウンド
海老沢	10:35 ~ 10:45	J A カントリー 駐車場

収集対象町内を指定しておりますが、搬入はいずれの場所でも受付しますので、都合に合った場所へ搬入ください。

収集対象品目と収集手数料

収集手数料 500円
バイク、スチール製机、石油ボイラー、石油ホームタンク、コンポなど

収集手数料 100円
小型石油ストーブ、ガステーブル、自転車、三輪車、乳母車、扇風機など

家電リサイクル法の施行により、テレビ・冷蔵庫・エアコン・洗濯機は、町では収集しませんのでご注意ください。

農機具・古タイヤ・バッテリーは受け付けません。

高齢者の方など、搬送できない方はご連絡ください。

収集日以外でも、清掃センターにて受付します。(要電話連絡)

【問い合わせ】役場町民課 有線4441
清掃センター 有線3600

ちょっと、教えて！税金の話

は五、一〇〇円から八、一〇〇円に改められました。

総じて「医療分」「介護分」ともに税率を引き上げておりますが、その主な要因は課税の根拠となる所得が大幅に減少したことにあります。特に農業における低温障害、台風塩害と米価の下落、賃金収入の単価、日数の減等があげられます。

また「医療分」では医療機関等に支払う保険給付金が前年度比で九・六％の増、「介護分」についても介護給付金が二・七％増えていることが起因となっているのです。

しかし、今回の改定により、「医療分」の税額は加入世帯平均で十一万八、一九七円となり昨年と比べて約四、六〇〇円程下がります。これは課税所得が下がったためで、加入世帯全体で下がった分に見合う額を昨年度からの繰越金のうち一、四〇〇万円余りを追加充当補正しました。また「介護分」の税額は、介護保険制度を運営する介護納付金の内の税収分を確保するため、加入世帯平均で三万五、二九〇円、昨年より約七、四〇〇円程上がることとなります。

国保税は国保加入者の「医療」と「介護」を支えるための大切

な税です。少子高齢社会をむかえ、今まで以上に収入と支出のバランスが大きな課題となっております。みなさんのご理解とご協力をお願いします。

6月は町税の第一納付月です

町では、住民税(町・県民税)、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税を一緒に納めていただく集合徴収方式で、町税等の額をお知らせしております。

納付は一年分を六期に分けて、六月から十一月までの期間に納めていただきます。期間内納付をしましょう。

前納報奨金制度があります

第一期納付期間内に年税額を全額納付された方には前納報奨金制度があります。報奨金は町・県民税、固定資産税に対して交付されます。

六月十五日(水)までに前納された方には、年税額に対して約二・五％、第一期納付期限の六月三十日(木)までに前納された方には約一・六％の前納報奨金が交付されます。

税金についての相談や、問い合わせは、役場税務課まで

電話(874)4414
有線 4500

見て！ みて！

井川町役場 ☎018-874-4411

URL <http://www.town.ikawa.akita.jp/>

E-mail jouhou@town.ikawa.akita.jp

職員採用試験

仙台国税局税務職員(高校卒業程度)

仙台国税局ではバイタリティあふれる職員を募集します。税務職員は国の財政を支える重要な仕事を担います。

受験資格

昭和60年4月2日から昭和63年4月1日までに生まれた方

受験申込み受付

6月21日(火)～6月28日(火)

受験申込書の請求先

最寄りの税務署、仙台国税局人事第二課、または人事院東北事務所

問い合わせ

人事院東北事務局

電話022(221)2022

仙台国税局人事第二課

電話022(263)1111

ハローワークからのお知らせ

お仕事探しが便利になりました

ハローワークプラザアトリオンでは、平日の日中にご利用できない方のため、土曜日の開庁と、平日の利用時間延長を行なっています。

〔利用時間〕

月～金曜日 9:00～18:30

土曜日 10:00～17:00

「専門スタッフによる職業相談・紹介」、「求人情報の提供」等を行なっていますのでご利用ください。

問い合わせ

ハローワークプラザアトリオン

(秋田市中通・アトリオン3F)

電話(836)7820

事業主のみなさまへ

来春の高卒者を対象とした学卒求人受付が6月20日より開始されます。

企業の将来を担うフレッシュで優秀な人材の確保と若者の地元定着による活力あるふるさとづくりのため、学卒求人の早期提出をお願いします。

問い合わせ

ハローワーク秋田

電話(864)4111

秋田わか杉国体等

公式ポスターデザイン募集

秋田わか杉国体実行委員会・全国障害者スポーツ大会秋田県実行委員会では、平成19年に開催される第62回国民体育大会秋田わか杉国体・第7回全国障害者スポーツ大会秋田わか杉大会の公式ポスター等のデザインを募集します。応募の締め切りは、7月29日(金)当日必着。

問い合わせ

秋田県国体・障害者スポーツ大会局
大会総務課広報班まで

電話(860)5208

ホームページアドレス

<http://www.prf.akita.jp/kokutai/>



秋田労働局からのお知らせ

6月は「男女雇用機会均等月間」です

性別によらない、個々人の意欲・能力が発揮できる職場づくりについて考えてみませんか？

男女雇用機会均等セミナー

日時 6月16日(木)13:30～16:00

会場 ホテルメトロポリタン秋田

内容 基調講演

「経営戦略としての女性活躍推進」

帝人クリエイティブスタッフ(株)

人材開発部 女性活躍推進室長

黒瀬 友佳子さん

説明 「次世代法に基づく行動計画の策定並びに改正育児・介護休業法について」

秋田労働局雇用均等室

問い合わせ

秋田労働局雇用均等室

電話(862)6684

取り戻そう、きれいな水

八郎湖岸クリーンアップ

に参加しよう！

八郎湖の景観や資源は周辺に住む私たち共有の財産です。お子さん、家族の方や、近所誘い合って八郎湖クリーンアップに参加して下さい。

日時 6月5日(日)

午前5時から6時まで

場所 井川河口付近および

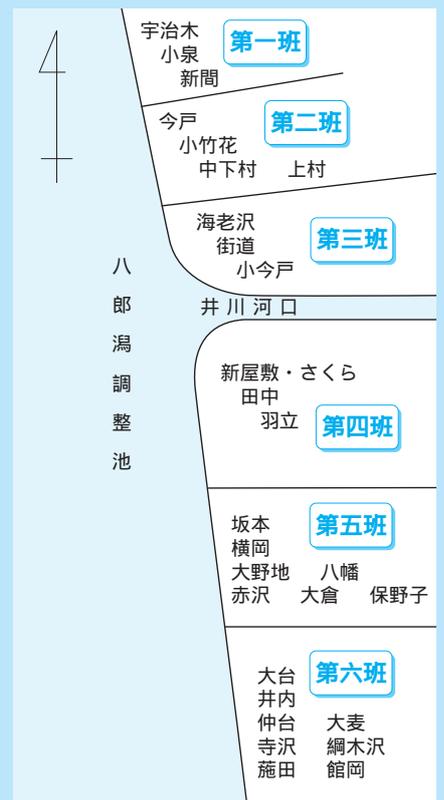
井川地内八郎湖岸

右図の作業区域で町内毎に作業し、清掃によって出された空き缶、ビン類、木くずおよび紙くず等をごみ袋に入れ、指定箇所にとめて下さい。ごみ袋は当日配布します。

【問い合わせ】役場町民課まで

電話(874)4416

有線 4441



6月のカレンダー

- 5日(日) 八郎湖岸クリーンアップ
- 8日(水) 納税組合長会議(会場:役場大会議室)
- 9日(木) 特別養護老人ホームさくら苑
5周年記念式典
- 10日(金) こどもセンターなべっこ遠足
(日本国花苑)
- 11日(土) 桐ヶ丘療護園運動会
- 18日(土)・19日(日)
第6回桜の森彫刻コンクール審査会
- 21日(火)～30日(木)
まちづくり懇談会
- 25日(土) 町民登山(乳頭山)
- 28日(火) ホタル観察会
(集合: 蒔田コミュニティセンター)

7月

- 3日(日) 小型ポンプ操法並びに規律訓練大会
(会場: 浜井川地区運動広場)

テレフォンカードが当たる

広報クイズ No.166

今月の問題

- (1) 町長が各地域へ出向き、意見を交わす会を「**懇談会**」と言います。
に入る5文字を埋めてください。
- (2) 井川町発足50周年記念式典が開催されましたが、特別功労章・井川町功労章を受章された方は合わせて何人ですか?
- (3) 第14回目の開催となる、はつらつ歩こう会。
今回の完歩者は何人でしたか?

応募の方法

ハガキにクイズの答え、住所、氏名、年齢、町内の方は世帯主名を記入してください。
たくさんの応募をお待ちしております。

あて先

〒018-1596 井川町北川尻字海老沢樋ノ口78-1
井川町役場情報課 広報係まで

しめきり

6月20日(月) 当日消印有効

クイズの正解者の中から抽選で3人にテレフォンカードをプレゼント。前回の答えは、(1)200種類、(2)50周年、(3)5月26日からでした。抽選の結果、伊藤洋子さん(横岡)、京谷明日香さん(街道)にテレフォンカードをお送りします。

「省エネ・ごみ減量夜間塾」の参加者を募集します

私たちの生活の中では、毎日のように「地球温暖化」といった言葉を耳にします。

町では「楽しみながら行なう環境にやさしい生活」をめざして「夜間塾」を開講します。例えば、ホテルの乱舞を観察しながら虫の生息環境を知るなど、楽しみながら省エネやごみ減量を一緒に考えてみませんか。

開催は月1回程度で、6月から11月までの開催を計画しています。参加は無料、町民誰でも参加できます。参加を希望される方は、6月10日までに町民課へ申し込みください。

(井川町役場町民課 有線4411)



保健だより 6月分

健康相談・母子健康手帳交付・わいわい広場

月日	健診名	内容	時間・会場
6月6日 20日	健康相談	健康・栄養・睡眠に関する相談	9:00～17:00 健康センター
	母子健康手帳交付	母子健康手帳・妊婦健康診査受診票交付 保健指導、栄養指導	
毎週月曜日 祝日は除く	わいわい広場	乳幼児・親等が対象。みんなで遊び、 情報交換、相談(育児、栄養等)もできます	9:30～11:00 健康センター等

1歳6ヵ月児健診・2歳児歯科検診

月日	健診名	対象者	内容	受付時間・会場
6月14日 (火)	1歳6ヵ月児健診	H15年9月～11月生	身体計測、保健指導 内科診察、栄養指導	13:00～13:30 健康センター
	2歳児歯科検診	H15年1月～3月生	歯科検診	

すくすく学級・乳児健診

月日	健診名	対象者	内容	受付時間・会場
6月28日 (火)	すくすく学級	H17年3月生まれ	身体計測、保健指導 離乳食について	9:30～9:45 健康センター
	乳児健診	H16年11月、8月、6月 H17年2月生まれ	身体計測、保健指導 内科診察、栄養指導	

健診の時は、問診票、母子健康手帳、バスタオルをお忘れなく。

7ヶ月児は離乳食指導がありますので、1時までに受付を済ませてください。

予防接種

月日	対象者	受付時間・会場
6月9日 (木)	三種混合 予防接種 1期初回 H16年6月7日～H17年3月10日生 および7歳6ヵ月未満で未実施の子 1期追加 1期初回(3回)終了後1年を経た子	13:30～14:00 井川町診療所
6月16日 (木)	ポリオ 生ワクチン投与 H15年12月14日～H17年3月17日生 および7歳6ヵ月未満で未実施の子	13:30～14:00 井川町診療所
6月29日 (水)	BCG接種 H16年12月27日～H17年3月30日生	13:30～14:00 井川町診療所

子宮がん・乳がん検診の予約

対象: 元号(昭和)の奇数年生まれの方

医療機関	実施日及び受付時間	予約受付先
湖東総合病院で 検診を希望する方	月～土 9時～11時(第2・4土曜日を除く) 木～金 9時～11時、13時～14時30分	病院・福祉活動室 電話 875-2100
秋田組合総合病院で 検診を希望する方	毎週金曜日 (7月受診希望の方は、6月15日までに連絡)	町健康センター 電話 874-3300
千葉医院で検診を希望 する方(子宮がんのみ)	月～土 9時～11時 月～金 14時～16時	千葉医院 電話 875-5360

食生活改善推進員養成講座

月日	内容	受付時間・会場
6月17日 (金)	・レクダンス ・講話「暮らしの中の保健・環境衛生」	9:30～12:00 健康センター



伊藤清志朗さん(今戸)
伝記になるような有名な人になりたいです



石澤雄太さん(街道)
バスケットボールで強いトヨタ自動車に入り、新人王をとりたい

みんなの ひろば



遠藤亜弥さん(今戸)
デザイナーになって、いろんな人にステキな服を作ってあげたい



伊藤有希さん(海老沢)
介護士になって体の不自由な方々のお世話をしたい



伊藤美穂子さん(街道)
手話を覚えて、話せない子どもたちに教えてあげたいです



秋田商業高校
合気道部

三浦多佳子さん(3年・田中)右
菅生 萌子さん(2年・大妻)左

ガンバル 高校生¹⁷³

袴姿で次々と技を繰り出していく様が格好良くて、と話すのは三浦多佳佳子さん。県内高校では部活として合気道があるのは、ここ秋商高校だけ。「馴染みのない武道でしたが、いざ取り組んでみると、何千種とある技の種類や動作の基本など奥の深さを知りました。基本の技をしつかり固め、まだ覚えていない技に挑戦したい」と目標を語る三浦さん。

技一つにしても身長差など体型の違いでかけ方を変えたり、木剣を持った相手にかける技、座った姿勢からかける技など多彩。動作を習得し、技の特性をだせているかを披露するのが、合気道の大会となる演武会。「合気道は対戦ではなく、演武であり、相手との勝ち負けを決めるという概念では無いこと。護身術的な面もあり、自分を鍛えるには、すばらしい武道」と魅力を教えてくれました。

合気道は勝敗で順位をつけない代わりに、賞が与えられるとのこと。「ただ相手を倒すことを競うのではなく、自分の技を磨き、精神を鍛えることで自らを高め、いく努力が必要とされるところが合気道の難しさ」と話すのは一学年後輩の菅生萌子さん。「部活見学で多佳佳先輩たちの演武を見て、あこがれて入部しました」と笑顔で答えてくれました。

合気道を多くの人に知ってもらいたいと、初段をめざし奮闘中の二人でした。



タイロの 楽しい英語の 時間ぞう

このコーナーは、毎週水曜日、有線放送の定時放送で放送されます。ひとくち英会話のテキストとしてご利用ください。

Dialogue 9 : Introductions 紹介

At a party
(パーティで)

Sawyer: Hello, Karen. I'd like you to meet my brother, Sam.

ソウヤ:(やあ、カレン。弟のサムを紹介するよ。)

Karen: Hello, Sam. How do you do. I'm Karen Windecker. Pleased to meet you.

カレン:(こんにちわサム。はじめまして。私はカレン・ウィンデッカーといひます。よろしくね)

Sam: How do you do, Karen? Sam Brown. Pleased to meet you too.

サム:(はじめまして、カレン。サム・ブラウンです。こちらこそよろしく。)

Karen: What is your job, Sam?
(サム、仕事は何をしているの?)

Sam: I'm a dentist. How about you, Karen?

(歯医者をしています。カレン、君は仕事は何なの?)

Karen: I'm a Science teacher at the high school. I teach 3rd and 4th grade Chemistry.

(私は高校で理科を教えています。3年生と4年生に化学を教えている。)

Sam: I see. How do you know my brother, Sawyer?
(なるほど、それで兄のソウヤとはどうやって知り合ったの?)

Karen: I met him in university. We took some science classes together. We often stayed up late together to study for exams!

(大学で出会ったの。一緒の理科の授業をいくつか取っていたの。試験勉強のために一緒によく遅くまで起きていたの。)

Sam: Of course! He always studied hard. Well, it was nice to meet you.

(そうなんだ。兄はいつも一生懸命勉強していたんだ。君と出会えてよかったよ。)

Karen: Nice to meet you too.
(こちらこそ。)

メロディー通信



104

600字で
ひとこと

「趣味と仲間」

伊藤 満洲雄
(街道)



野山の新緑が美しい季節になると、海の水も徐々に上昇して、いよいよ季節到来です。
私はこれまで様々な趣味を経験してきましたが、サラリーマン現役を退いた現在、残っているものは山菜取りをしながら山野草を探し歩くことと、船での海釣り

です。私にとってどちらの趣味も、趣味と実益を兼ねながら体力づくりが大きな目的となつていきます。
山菜取りは幼い頃より親しんできたものですが、山野草を教えるもらったのはごく最近のことです。山深い森林の中で色鮮やかに咲いている山野草を見た時には一気疲れが吹き飛んでしまうのです。

一方、船釣りを始めたのは昭和四十八年のこと。勤務先で取引のあった社長さんに誘われ、男鹿の北浦へ鯛釣りに出かけた時、道具も借り物であった私にだけ二十五分程の鯛が釣れたのが、夢中になつたきっかけ。以来今日まで方々で仲間が増えつづけています。今シーズンからは「井川鱗友会」へも加入しています。
今年の釣りシーズンは、例年より早めのスタートとなつていますが、釣果も上々で、特に今年初めて参加した全県アイナメ釣り大会では百五十五人中、十七位に入賞しました(三十位までが入賞)。
今後、どんな仲間と、どんな場所、どんな魚を釣り上げるのか、楽しみは尽きません。皆さんの趣味が、人生の良き友として多くの仲間たちと出会い、共に益々花開くことを願っています。

わが家のアイドル



松田 陽奈ちゃん(一歳)
葉奈ちゃん(四歳)

新屋敷町内
父・智
母・亜
寛さん
樹さん

陽奈も1歳になり、歩きはじめました。
葉奈お姉ちゃんと一緒に散歩に行く日も、もう少しだね！
わが家の二人のアイドル、いつまでも仲良く成長してね！

短歌

井川短歌会詠草

畑すみに採れたるウドとタラの芽の香り楽しみひと時過ごす 児玉千代子
車庫の巢に番のつばめ寄り添う夜雨戸を少し開けてもどりぬ 伊藤ミヤ子
寒き風吹く春なれば貯水池に餌待つ鷺も片脚に立つ 小林 喜作
返事なき我が子に便り書き続け供えて祈れば心安らぐ 鈴木ヒロ子
国花苑を車椅子の夫と巡りたれば広き肩に乗る花びら一つ 遠藤恵美子
空青くせせらぎの音さらさらと流れの中に水芭蕉咲く 伊藤 陽子
街は今桜の花のさかりにて往く人来る人顔の明るし 伊藤千代美
防災のサイレンに重なり雷の轟く音に怯ゆる幼 小林 タミ
母の日を寿ぐ息子の妻厨辺に飾るカーネーション朱色鮮やか 鈴木 鉱造
八重桜零るるばかりの花摘みて酢漬け砂糖漬け思うままにす 工藤 美穂
春来たり庭に鶯梅咲きて長閑かなひと時心やすらぐ 渡部 光造
すらすらと芸能人の名を言えり健康食品の効きて来たるや すぎいさむ

人口などの動き

(5月1日現在)

- ・人口 男 2,838人 (-36)
女 3,173人 (-10)
計 6,011人 (-46)
 - ・世帯数 1,770戸 (+9)
- () 内は前年同月との比較

慶 弔 だより

(4/21~5/20)

■お誕生おめでとう

- 伊藤 春香 (和広、千恵子) 今戸
- 工藤 智宥 (智敬、美香子) 今戸
- 今野 夢李愛 (裕也、ゆかり) 街道
- 伊藤 春音 (純、雪子) 大野地
- 二田 翔 (忍、亜美) 大台

■ご結婚おめでとう (転入)

- ♡ 伊藤 博 小今戸 (新本籍) (新住所)
武田 あずさ 秋田市 小今戸 (秋田市)
- ♡ 半田 豪輝 羽立 羽立 (秋田市)
田口 ルツ 秋田市

■ご結婚おめでとう (転出)

- ♡ 高桑 和隆 男鹿市 (新本籍) (新住所)
松田 華愛 新屋敷 男鹿市 (男鹿市)
- ♡ 江畑 恵一 男鹿市 男鹿市 (男鹿市)
菅生 梢子 大台

■お悔やみ申し上げます。

- 浅野 金左衛門 (89歳・直儀) 今戸
- 金野 鐵司 (65歳・本人) 寺沢
- 渡部 カツエ (98歳・一男) 小泉
- 藤田 昭男 (51歳・本人) 小今戸

善意

■地域福祉基金へ

- ・ 藤田町内の小林孝子さんより、亡夫 弥兵衛さんの香典返しとして3万円。
- ・ 今戸町内の浅野直儀さんより、亡父 金左衛門さんの香典返しとして2万円。
- ・ 寺沢町内の金野鐵男さんより、亡弟 鐵司さんの香典返しとして5万円。

“ありがとうございました”

施設の利用状況 (4月)

()内は累計

- 環境改善センター..... 772人 (772人)
- 歴史民俗資料館..... 24人 (24人)
- 町民体育館..... 1,410人 (1,410人)
- 町民武道館..... 611人 (611人)
- 町営野球場..... 422人 (422人)
- スポーツ交流館..... 252人 (252人)
- 定住促進センター..... 1,490人 (1,490人)
- 日本国花苑施設..... 1,830人 (1,830人)
- 老人福祉センター..... 1,662人 (1,662人)
- ごみ処理量..... 91t (91t)
- し尿処理量..... 92kl (92kl)

ふるさとを見つめて

25

~町内だより



小泉

泉岳地区の親睦を図り、人に優しい町内であるように

小泉町内は泉岳地区の中心に位置し、戸数四十八戸の町内です。平成十四年に公民館分館が新築され、コミュニティ活動の拠点として利用されています。また、ほ場整備事業により、町内道路が拡張・舗装され、素晴らしい田園風景に生まれ変わり、車の往来も不便がなくなりまし

た。町内には曹洞宗の乗江院があり、多くの檀家を抱え、春と秋の彼岸の頃にはたくさんの人々が墓参りに訪れます。また乗江院の裏山には唐松神社があり、山の頂上からは寒風山や八郎湖が一望できます。五月五日の北野神社のお祭りには、子供育成会の尽力により、子供

たちの健やかな成長を願い、神輿をかついで町内を練り歩きます。この日は町内の方々も子供たちと接する良い機会となっています。

六月の第一日曜日は、二年に一度の「さなぶり」を兼ねたグラウンドゴルフ大会を開催します。大会には大勢の方が参加し、町内交流の絶好の場でもあり、競技終了後は懇親会で盃を酌み交わしながらのバーベキューで親睦を深めています。

八月は、盆踊り大会、皆で思い思いの衣装で踊り、お盆で帰省した人も踊りの輪に入り老若男女、夜が更けるまで笑顔が絶えません。

このような町内行事を通して、これから町内、泉岳地区の親睦を図り住民一人ひとりが共に支え合い、人に優しい町内であるようにと願っています。

(小泉町内会長 伊藤次男さん)

広報いかわを担当して、この時期ならではの楽しみがあります。夏の訪れを前に全県総体をメインとして、各種の競技で高校スポーツの集大成となる大会がスタートしはじめました。そのほとんどが初めて言葉を交わすことになる高校生たちとの出会いはやはり緊張するもの。しかし取材を終る頃にはさわやかで素直な笑顔と高校生特有のエネルギーあふれる眩さに、取材する側がリフレッシュさせられてしまう。掲載スペースこそ、それほど大きくはないかもしれないが、それぞれに努力を重ね、つれづれしく、やしさを共に次のステップにしてきた自信の表れとなる高校生たちの言葉には、毎号「キラリ」と輝くものがあると担当が自負するコーナー、「ガンバル高校生」のこと。小・中は町内校に通うことで勉強や部活、あらゆる場面で子どもたちの活躍をお知らせすることができます。しかし高校生になると学校も様々、課外活動も多種にわたり、なかなかその姿を取り上げる機会が少ないもの。さて六月、時期の早いものだと既に大会を終えた競技もありますが、取材で出会ったあの高校生たちの試合はどうだったろう、と週末明けの朝刊をワクワクしながら開くのがこの時期の楽しみです。

編集雑記

ひとりごと